

令和 2 年度佐久穂町社会福祉協議会事業報告

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により未曾有の経済停滞にさらされました。我が国も感染拡大防止のために経済活動の人為的な抑制を余儀なくされ、急激かつ大幅な景気後退となりました。感染が終息する見込みが立たない中、「新しい生活様式」の下で社会経済活動が進められました。

社会福祉施設・事業所、社会福祉協議会は、ウイルスの感染拡大が収まる心配がないなかにあっても、高齢者や障がい者、生活困窮者など支援が必要な人々の生活を支えるため、感染予防を強化しながら福祉サービスを継続しているところです。

このような情勢の中、本会における令和 2 年度の事業区分ごとの状況は、法人運営事業では、職員向けメンタルヘルス講座、働き方改革講座を開催し、働きやすい職場づくりを進めました。今後も心身ともに健康でいられるよう努めてまいります。

リスクマネジメントに関しては、コロナ感染症拡大防止等について協議し、日曜デイを別々にするなど対策を講じました。また、介護現場におけるヒヤリハット事案は情報を共有するとともに、どうすればよかったか改善策を考え再発防止に努めました。

また、法人の理念、事業内容、地域福祉活動について幅広く多くの方に知っていただきたいことなどをタイムリーに情報発信をしていくためホームページを開設しました。

地域福祉事業では、「共に支えあい、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」を基本理念とした第 2 期地域福祉活動計画を町の地域福祉計画と一体的に策定しました。今後計画の推進と評価体制を確立し、実践的な取り組みを進めます。

コロナ禍で、人々が集う事業がなかなかできない状況でしたが、かかわりを保ち続けるため、感染防止対策や新たな関わり方を模索し、地域の方々のつながりをつくれるよう努めました。

令和 3 年度介護報酬改定で、基本報酬は微増となりますが、加算誤りがないよう研修を積み、地域に寄り添う社協として経営基盤の安定化に努めてまいります。

以下に令和 2 年度において実施してまいりました各種事業の詳細につきまして、項目毎にご報告致します。

法人運営課

1 法人経営の状況

収入においては、社協会費・共同募金の配分金は減少しましたが、介護保険事業及び障害者福祉サービス収入は昨年度よりやや回復しました。しかし、依然厳しい状況が続いています。町の第8期介護保険事業計画作成のための地域分析結果によると、要介護認定率は、同規模町村と比較しても低い傾向にあります。しかし、他の地域と比較して独居や高齢者のみの世帯の割合が高く、在宅サービスより施設ニーズの方が高い傾向です。今後は在宅生活の維持継続のため、介護サービスをうまく利用しながら支援を行うことにより、施設への移行を少しでも遅らせることができるように、要介護者と介護者の両方の視点から有効な介護サービスの検討が必要です。

収入の推移

(単位:千円)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
会費収入	3,935	4,064	4,186
共募配分金収入	2,461	2,588	2,434
介護保険事業収入	256,445	244,929	272,263
障害福祉サービス収入	5,614	5,532	5,945

支出においては、人件費の削減や事業費についても効率的な運営を目指し、経費節減に努めました。令和2年度は事業活動資金収支差額を△641,560円と収支マイナスを最小限に止めることができました。しかし、今後も事業運営の課題把握に努め、総合的な検討を進めていく必要があります。

職員数 (派遣職員を含む)

(単位:人)

	法人運営	地域福祉	介護サービス
令和3年3月31日	4 (臨時 1)	4 (臨時 1)	28 (臨時 27)
令和2年3月31日	4 (臨時 1)	4 (臨時 1)	30 (臨時 28)

事務局長を含む

支出の推移

(単位:千円)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
人件費	238,046	275,528	271,431
事業費	35,119	31,179	30,563

2 職員研修・働き方改革への対応 (別表イ)

全職員を対象にコロナ禍の中で感染防止措置の徹底等のために精神的な緊張が続く中、職員のメンタル面でのサポートやストレス対策においてメンタルヘルズ講座を開催しました。また、労働生産性の向上と職員満足度が向上する環境づくりのためワークライフバランスの実現に向けた働き方改革講座を開催しました。そのほか

各所属所においてはそれぞれの研修に参加し、職員のスキルアップを図りました。
定例の係長、主任会議を開催し情報共有や諸問題等への改善に取り組みました。

3 理事会・評議員会等の開催（別表 ロ）

理事会、評議員会、監事会、評議員選任・解任委員会の開催については、定款に基づき会務の運営を行いました。

○ 監事会 2回開催

令和2年5月21日 平成元年度決算監査 出席監事 2名

令和2年10月16日 平成2年度中間監査 出席監事 2名

○ 評議員選任・解任委員会（書面決議）

令和2年6月12日 第1回評議員選任・解任委員会 委員5名

○ 第三者委員会

令和2年8月12日 委員5名

4 受託事業・補助事業等の連携強化

地域福祉活動を進めるには、町や関係機関との関わりが重要となっており、互いの連携強化を図る必要があります。町民の皆さんが望む地域福祉事業が行えるよう町と協議を重ね改善すべき事業、強化すべき事業等を引き続き検討していきます。

○ 令和2年度受託事業

県社協 : 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業

町 : 地域福祉

戦没者追悼式、福祉団体助成、生活支援体制整備事業、被災者見守り
相談支援事業、結婚相談事業

: 在宅福祉

タイムケア事業、日中一時支援、移動支援、介護予防ケアマネジメント、
在宅介護者リフレッシュ事業、高齢者生活福祉センター安否確認清掃等

○ 指定管理施設の状況（別表 ハ）

佐久穂町デイサービスセンター(高野町、八千穂)

佐久穂町老人福祉センター(高野町、八千穂) 令和2年度で指定管理期間満了
引き続き令和3年度から5年間の指定管理

5 募金・義援金の募集

・ 赤い羽根共同募金 2,981件 3,060,662円

・ 令和2年7月豪雨災害義援金 193,752円

6 施設整備

非常用発電機の設置及び軽スロープ車2台の更新

(別表 イ)

令和2年度職員研修実績

月 日	研 修 内 容	参加人員	研修場所
令和2年 5月25日	ささえあいセンター初任者研修	2	県社協
6月23日	ささえあいセンター事例研修	2	長野市ふれあい福祉センター
8月6日～7日	福祉職員生涯研修(中堅職員課程)	1	諏訪湖ハイツ
8月7日	地域福祉コーディネーター研修	1	県社会福祉総合センター
8月26日～28日	コミュニティにおけるソーシャルワーカー強化研修	2	県社会福祉総合センター
8月29日～30日	相談援助実習指導者講習会	1	Zoom
9月10日～11日	防火管理者講習会	3	佐久市創練センター
9月10日	OJTリーダー養成課程研修	1	県社会福祉総合センター
9月24日	ささえあいセンター拡大研修	2	県社会福祉総合センター
9月30日	ささえあいセンター第2回事例研修	2	中野市役所
10月1日	新人育成担当者研修会	2	佐久平交流センター
10月5日	安全運転管理者法定講習	2	佐久合庁
10月9日	メンタルヘルス講座	全職員	社協多目的ホール
10月15日	OJTリーダー養成課程研修	1	県社会福祉総合センター
10月17日	地域まめったいプレサミット	1	Zoom
10月21日	信州パーソナルサポートテーマ別研修外国人支援編	1	Zoom
11月3日	信州ふっころフェスティバル	1	Zoom
11月5日	新人育成担当者研修会	2	上田市真田中央公民館
11月6日	苦情対応システム研修会	6	Zoom
11月25日	福祉教育推進セミナー	1	Zoom
12月3日～4日	福祉職員生涯研修(中堅職員課程)	2	東御市総合福祉センター
12月7日	新型コロナウイルス感染症に係る研修(管理者)	3	佐久合庁
12月10日～11日	福祉職員生涯研修(チームリーダー課程)	1	東御市中央公民館
令和3年 1月18日	行動援護従事者養成研修講座	1	Zoom
1月19日	地域福祉コーディネーター総合研修主催講座	1	Zoom
1月20日～21日	長野県自立支援協議会就労支援部会研修	1	Zoom
1月26日	働き方改革講座	全職員	社協多目的ホール
2月5日	地域福祉コーディネーター総合研修主催講座	1	Zoom
2月22日	佐久圏域介護保険事業者連絡協議会第1回全体研修会	8	Zoom
2月24日～25日	行動援護従事者養成研修講座	1	Zoom
2月25日	地域福祉コーディネーター総合研修主催講座	1	Zoom

(別表 ロ)

令和2年度理事会の開催

月 日	審 議 案 件	出席理事数
令和2年 5月25日	第1回理事会(書面決議) 議案第1号 評議員選任・解任委員会委員の選任について	「11」
6月8日	第2回理事会 議案第2号 令和元年度事業報告の承認について 議案第3号 令和元年度一般会計決算の承認について 議案第4号 令和2年度一般会計補正予算(補正第1号)について 議案第5号 評議員候補者の選任について その他 再発防止に向けた業務改善について	10
9月24日	第3回理事会 職務の執行状況について 報告第1号 理事の就任報告について 報告第2号 評議員の就任報告について 協議事項 社会福祉功労者の選考について その他 職員登用試験の実施について	10
12月21日	第4回理事会 職務の執行状況について 議案第6号 苦情に解決に関する規程に基づく第三者委員の承認について 議案第7号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第8号 専決処分の承認について 令和2年度一般会計補正予算(補正第2号) 議案第9号 令和2年度一般会計補正予算(補正第3号)について 協議事項 一般職員採用試験について その他 特別会費募集について 職員登用選考試験の要綱の見直しについて	9
令和3年 3月22日	第5回理事会 職務の執行状況について 議案第10号 令和3年度事業計画について 議案第11号 令和3年度一般会計予算について その他 一般職員採用試験結果について 職員登用に関する要綱の一部改正について	11

令和2年度評議員会の開催

月 日	審 議 案 件	出席評議員数
令和2年 6月29日	第1回評議員会 報告第1号 評議員の就任について 議案第1号 令和元年度事業報告の承認について 議案第2号 令和元年度一般会計決算の承認について 議案第3号 令和2年度一般会計補正予算(補正第1号)について 議案第4号 理事の選任について	19
12月22日	第2回評議員会 報告第2号 苦情に解決に関する規程に基づく第三者委員の報告について 議案第5号 専決処分の承認について 令和2年度一般会計補正予算(補正第2号) 議案第6号 令和2年度一般会計補正予算(補正第3号)について その他 特別会費募集について	14
令和3年 3月23日	第3回評議員会 議案第7号 令和3年度事業計画について 議案第8号 令和3年度一般会計予算について	14

(別表 ハ)

令和2年度 高野町・八千穂老人福祉センター利用状況

高野町老人福祉センター		
利用団体	回数	人員
傾聴ボランティア	12	104
マンドリンクラブ	12	94
銭太鼓	25	276
地域いきいき健康クラブ	13	520
保健福祉大学同窓会	2	39
認知症予防チーム佐久穂	8	120
れい輪の会	8	252
舞踊(観染会)	3	15
こつこつ元気教室	11	275
ほっとカフェ	18	177
男のカフェ	28	148
くりんそう	100	136
太極拳	21	84
育成会	3	21
生活支援体制整備事業	10	64
生活支援・地域ささえあいセンター	11	160
高齢者クラブ連合会	10	168
身体障害者福祉協会	4	63
遺族会	6	92
社協理事会	4	64
社協評議員会	3	68
計	312	2,940

八千穂老人福祉センター		
利用団体	回数	人員
いきいき倶楽部	254	2,903
白樺結婚相談所	6	40
なんでも心配ごと相談所	5	28
こまどりカフェ	7	67
大正琴	24	223
れい輪の会	3	86
更生保護女性会	3	24
補聴器相談	3	12
計	305	3,383
合計	617	6,323

・高齢者の親睦を図る場として、また各種相談事業やレクリエーション及び介護予防教室等の場としての利用並びに福祉団体やボランティア団体の皆さんの福祉活動推進の場として提供しています。令和2年度はコロナ禍の中、例年より利用者は減少しました。

地域福祉活動推進課

1. 地域福祉活動計画

第1期計画の考え方を引き継ぎながら「地域共生社会」の実現に向けて、町の地域福祉計画と一体的に「第2期地域福祉活動計画」を策定しました。

今計画における重要課題に対して、社会福祉協議会が積極的に事業展開していく必要があるものは以下の通りです。

- ・包括的な相談支援体制の構築
- ・身近な地域で支いあえる仕組みの構築
- ・地域福祉活動を推進できる担い手の育成
- ・若年層への情報発信、活動への参画促進
- ・地域での防災・減災に向けた取り組み

2. ボランティアまちづくりセンター

(1) ボランティア登録

ボランティア活動を希望する個人や団体に登録してもらうことで、情報提供やコーディネートを行い、ボランティア活動の推進を図りました。令和2年度は感染症の影響で、ボランティアに関する依頼や相談は減少しましたが、活動へつながる調整などを中心に行いました。

サロンや施設等で活動できるボランティアの発掘を行い、サロンリーダーや福祉施設向けに「ボランティアさん紹介リスト」を作成しました。

ボランティア登録数

個人登録数	団体登録数
82名	9グループ(132名)

(2) ボランティア保険

本会が窓口となり、ボランティア自身の活動中の事故や怪我に備えたボランティア保険の加入手続きを行いました。

ボランティア活動保険	加入者	192名
ボランティア行事用保険	加入行事	19件

(3) ボランティアフォーラムへの参加

地域福祉の推進や今後の住民主体の活動に活かしていくために第36回佐久地区ボランティア・地域活動フォーラムが開催されました。本来、ボランティアなどの地域活動を行っている住民の方を対象としたフォーラムですが、令和2年度は感染症予防のため、社協職員を対象とし規模を縮小しての開催でした。本会からは職員2名が参加し、うち1名がパネリストとして登壇しました。

日時 令和2年11月7日(土) 13:00~15:00

場所 小諸市文化センター

テーマ 災害ボランティアを振り返り、今後の地域づくりへ

(4) コロナ禍でのボランティア活動「ほっとこーる」

サロンや地域交流コーナー（カフェ）等の集いの場の開催が難しい中、地域の方々の孤立感の解消を図るため、ボランティアさんにご協力いただき、電話を通して地域と繋がり続けていく取り組みを始めました。

3. 災害ボランティアセンター

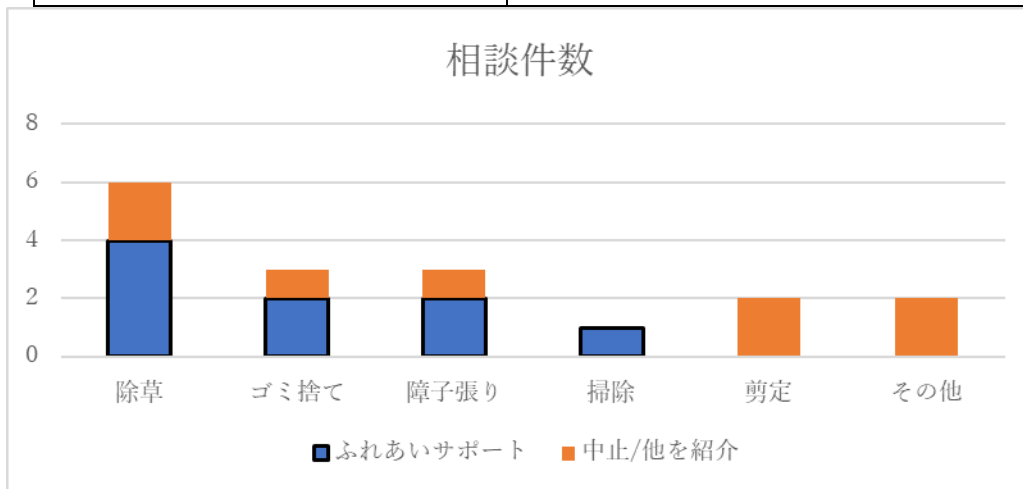
令和元年東日本台風災害により被災家屋等への片づけに向けて、現地調査等の情報を収集し、ボランティア派遣の調整を行いました。

依頼件数 4件
 活動者数 51名
 活動内容 家屋内の清掃、災害ごみの搬出・分別・運搬

4. 生活支援サービス事業「ふれあいサポート」の実施

○実績

内 容	ゴミ捨て/除草/障子張り/除雪/掃除
新規協力会員	12名
新規利用会員	2名
相談件数	17件(9件ふれあいサポートにて実施)



「地域のつながり」や「隣近所の支え合い」といった本来のふれあいサポートの趣旨を改めて確認し、できる限り小地域の中で生活支援ができるように調整、働きかけを行いました。

○概況

今年度は新型コロナウイルスの影響で思うように活動できない時期もあり、協力会員の会議や集まりは行うことができませんでした。しかし、コロナ禍であっても依頼はあり、感染症の対策を行いながら活動を行いました。

独居の方のゴミ出しで気になったことを報告してくれたり、ふれあいサポートがきっかけで地域の方と話ができたりと活動以外での関わりが見られました。

また、個人の困りごとを地域と一緒に考えていく過程で、地域の方がこの事業の趣旨に賛同され、主体的に活動してくれた事例もありました。

○今後の展開

今後は、本来のふれあいサポートの目的を改めて地域みなさんに周知していくことが重要と考えています。ふれあいサポートが安価なサービスとして認識されてしまうこともあり、本来の趣旨や特徴が抜け落ちてしまっている傾向があります。利用する側、手伝う側、双方が気持ちのいい活動になるように、どちらにも活動の趣旨を理解してもらう必要があります。

今後のふれあいサポートがより充実した活動を展開できるように以下のことを行っていきます。

①活動の見直し

現状に合った活動を行っていくために、住民の方と一緒に考える機会を設け見直していきます。

②他機関との連携

それぞれの活動や特徴を相互に理解し、強みを生かしながら活動できるように連携していきます。

③趣旨に合った活動の展開

隣近所の助け合いで行われる活動を主としながら、内容で線引きをするのではなく、互助としてできる強みを活かしていきます。

5. ふれあい・いきいきサロン【詳細は別表1～2参照】

(1) 地域の中に住民同士の交流する場を設け、閉じこもり防止や仲間づくりを図ることを目的としたサロン活動を支援しました。

令和2年度34ヶ所で様々な活動が行われています。地域の特性を活かした活動を推進していきます。

(2) 感染症の影響でサロンの開催が難しい状況の中、サロンリーダーと個別の相談を行い「新しい生活様式」の中での活動における情報提供などを行いました。

令和2年度 サロン地区別実績表

別表 1 - 1

	○…半日 ●…1日 ※…補助金請求なし												合計開催数	参加者べ人数	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
大日向一区				○ 15			○ 14		○ 14					3	43
大日向二区														0	0
大日向三区								○ 15	○ 11	○ 16				3	42
大日向四区														0	0
大日向五区									○ 10					1	10
余地きらく会														0	0
余地福寿会														0	0
鯉・旭			○ 9	○ 12			○ 11	○ 10	○ 10	○ 13		○ 8	○ 13	6	86
川久保							○ 23		○ 18				○ 21	2	62
畑ヶ中							○ 20		○ 22	○ 17			○ 21	4	80
四ッ谷				○ 28					○ 15					2	43
海瀬新田								○ 11						1	11
下海瀬・赤屋				○ 12			○ 29	○ 14					○ 23	4	78
花園			○ 12					○ 8	○ 9	○ 9				4	38
羽黒下				○ 14			○ 17		○ 13					3	44
東町														0	0
曾原														0	0
平林本郷			● 16	○ 12			○ 18	野外 23	○ 15	○ 16			○ 16	7	116
平林第一							○ 7		○ 8					2	15
高野町柳・翠		○ 10		○ 15	○ 10		● 21	● 23	○ 21	● 20			○ 19	8	139
高野町相生				○ 17			○ 15		○ 17				○ 13	4	62
榎田・桜町・雁明				○ 16				○ 18	○ 17					3	51
三本木				○ 15			○ 16							2	31
上区第一							○ 19							1	19
上区第二							○ 14		○ 14					2	28
上区第三				○ 15			○ 14		○ 10				○ 17	4	56
宿岩			○ 18	○ 19	○ 12	○ 19	○ 20	○ 26	○ 19	○ 15	○ 9			9	157
中川原				○ 6										1	6
合計	0	10	55	196	22	257	142	250	110	15	17	143	76	1,217	

令和2年度 サロン地区別実績表

別表 1 - 2

	○…半日 ●…1日 ※補助金請求なし ()内は参加人数												合計開催数	参加者べ人数	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
千ヶ日向		○ 23 ○ 31							● 20					3	74
清水町														0	0
宮前				○ 12										1	12
上畑					○ 15									0	15
大門				○ 20	○ 15	○ 17	○ 15	○ 15	○ 17				○ 16	7	115
高根														0	0
中畑														0	0
下畑														1	12
下畑のこまのこま			○ 9										○ 9	2	18
城山		○ 8 ○ 9						○ 7 ○ 10						4	34
佐口														0	0
太久保														0	0
上野														0	0
うそのくち							○ 9	○ 9	○ 8					3	26
大石									○ 12					1	12
黒薮				○ 15				○ 9						2	24
柳沢														0	0
大石川														0	0
天神町			○ 15	○ 16				○ 12	● 21				○ 14	5	78
崎田				○ 11			○ 14	○ 10	○ 10				○ 12	5	57
穴原								○ 33	○ 4 ○ 5					3	42
高岩	○ 22			○ 17				野外 24	○ 24					4	87
筆岩			○ 7	○ 13	○ 10	○ 8	○ 11	○ 9	○ 9		○ 7			8	74
合計	22	71	31	104	40	60	140	128	26	0	7	51	46	680	

開催地区数 34 地区

年間開催数 122 回

地区平均回数 3.6 回

参加のべ人数 1,897 人

別表 2

令和2年度 サロン活動内容

地区	活動内容
大日向一区	(7月)健康教室(理学療法士) (9月)健康教室(作業療法士) (11月)健康教室(フレイル予防)
大日向二区	開催なし
大日向三区	(10月)健康教室(理学療法士) (11月)健康作り運動 (12月)社協(ふれあいサポートについて)・体操
大日向四区	開催なし
大日向五区	(11月)健康教室(フレイル予防)
余勢きらく会	開催なし
余勢福寿会	開催なし
館・旭	(6月)副役員決め・お茶会 (7月)健康教室(音楽療法) (9月)すこやか講座 (10月)折り紙 (11月)健康教室(フレイル予防) (12月)健康教室(理学療法士) (2月)来年度について・役員決め (3月)青木さんギターと歌
川久保	(9月)健康教室(理学療法士) (11月)健康教室(フレイル予防) (3月)お楽しみ会・新年度について
畑ヶ中	(9月)健康教室(音楽療法士) (11月)健康教室(フレイル予防) (12月)フラワーアレンジメント・昼食を配る (3月)小口栄貴士のフレイル予防食生活
四ッ谷	(7月)防犯(紙芝居・寸劇・お話) 弁当持ち帰り (11月)健康教室(水引作り)
下瀬瀬・赤坂	(7月)健康教室 (9月)フラワーアレンジメント (10月)健康教室(フレイル予防) (3月)体操・ビンゴゲーム
海瀬新田	(10月)健康教室(理学療法士)
花園	(6月)話りの会「あかり」・お茶会 (10月)健康教室(音楽療法士) (11月)健康教室(フレイル予防) (12月)フラワーアレンジメント
羽黒下	(7月)軽ゲーム・ベタンク (9月)健康教室(フレイル予防) (11月)健康教室(作業療法士)
束町	開催なし
皆原	開催なし
平林本郷	(6月)ラジオ体操・フレイル予防のお話し・会食 (7月)ポッチャ (9月)健康教室(フレイル予防) (10月)野外サロン(元気の出る公園) (11月)環境整備・ポッチャ (12月)健康教室(理学療法士)とお茶会 (3月)健康教室(小口栄貴士)・来年度計画
平林第一	(9月)健康教室(水引き作り) (11月)健康教室(理学療法士)
高野町平・柳	(5月)公民館の清掃と草取り・ペットボトル配付 (7月)館内清掃・役員会 (8月)環境整備・話し合い (9月)清掃・健康教室(フレイル予防) (10月)サロンとお茶会・健康教室(水引作り) (11月)年への大掃除 (12月)環境整備・健康教室(音楽療法士) (3月)環境整備・総会
高野町相生	(7月)健康教室(音楽療法) (9月)健康教室(フレイル予防) (11月)認知症予防ゲーム (3月)来年度について
高野町櫻田 桜町	(7月)健康教室(笑いヨガ) (10月)サロン(体操・ポーリング) (11月)健康教室(フレイル予防)
三本木	(7月)健康教室(音楽療法) (9月)健康教室(フレイル予防)
上区第一	(9月)健康教室(保健師指導)
上区第二	(9月)健康教室(フレイル予防) (11月)健康教室(笑いヨガ)
上野原(平・南)	(7月)健康教室(フレイル予防) (9月)健康教室(笑いヨガ) (11月)健康教室(理学療法士) (3月)認知症予防ゲーム(チームさくほ)
官岩	(6月)新聞紙での物入れ作り・お茶会 (7月)手さげ袋作り・顔の体操・お茶会 (8月)健康教室(音楽療法士) (9月)折り紙・歌・手指のゲーム・お茶会 (10月)ハンドベル演奏・お茶会 (11月)交通安全教室・お茶会 (12月)健康教室(フレイル予防) (1月)手足頭の運動・お正月遊び (2月)手足頭の体操・お手玉
中川原	(7月)健康教室(フレイル予防)
清水町	開催なし
千ヶ日向	(5月)①花植え場所の床作り②花植え付け・周囲の草刈り (11月)サロン:花壇片付け・昼食会
上畑	(8月)健康教室(フレイル予防)
宮前	(7月)健康教室(理学療法士)
大門	(7月)いきいきサロン・ポッチャ (8月)健康教室(音楽療法士) (9月)北部消防署職員講演会 (10月)健康教室(フレイル予防) (11月)健康教室(理学療法士) (12月)認知症予防ゲーム(チームさくほ) (3月)体と栄養について(管理栄養士)
高根	開催なし
中畑	開催なし
下畑	(9月)健康教室(音楽療法)
フクニコカフェ	(6月)サロンについて話し合い・近況報告 (3月)来年度について
城山	(5月)①花壇作り(準備)②花壇花植え (10)①健康教室(フレイル予防)②花壇片付け
佐口	開催なし
大久保	開催なし
上野	開催なし
うそのくち	(9月)健康教室(フレイル予防) (10月)健康教室(音楽療法) (11月)体操教室
大石	(11月)運動習慣を身に付けよう
舞沢	開催なし
馬越	(7月)健康教室(フレイル・寸劇) (10月)健康教室(笑いヨガ)
大石川	開催なし
天神町	(6月)総会・ポッチャ (7月)健康教室(フレイル予防) (10月)健康教室(水引作り) (11月)認知症予防ゲーム・お茶会 (3月)健康教室(理学療法士)
輪田	(7月)役員決め (9月)健康教室(理学療法士) (10月)季節の折り紙 (11月)クリスマスリース作り (3月)水引作り・来年度について
穴原	(10月)体操・ポッチャ (11月)①原っぱ音楽会(楽器演奏)②原っぱ音楽会(楽器演奏)
森若(中央)	(4月)お花見 (7月)健康教室(理学療法士) (10月)野外サロン(ダム見学) (11月)健康教室(フレイル予防)
筆岩	(6月)歌謡サロン「花のついで・このついで」 (7月)健康教室(フレイル予防)・お茶会 (8月)駐在さんのお話(特待機関・交通事故防止)・お茶会 (9月)健康教室(音楽療法)・お茶会 (10月)包括地さん講話・お茶会 (11月)健康教室(理学療法士) (12月)公民館掃除・お茶会 (2月)来年度計画とお茶会

6. 地域交流コーナー(カフェ)の開催

- (1) 感染症拡大のため緊急事態宣言解除までは「ほっとカフェ」「こまどりカフェ」「おとこのカフェ」は休止していました。地域の居場所として住民の皆さんがカフェの再開を望んでおり、宣言解除後の7月からは、感染症対策を講じたうえで回数を減らして再開しました。
- (2) ボランティアがカフェの運営に関わることで、生きがいつくり・介護予防につながり、住民主体、住民の社会参加が実現されました。
- (3) 小規模で集まる「おとこのカフェ」も定期的に関われており、コロナ禍であっても住民が交流する機会は継続されています。

7. 小中学校福祉教育推進事業

福祉活動体験を通じて、生徒一人ひとりがお互いを尊重して「福祉の心」を育てる目的とし、福祉教育を実施しました。

- (1) 中学生の福祉の職場体験
 - ① 佐久穂中9学年 ※7月に予定していましたが感染症拡大防止のため中止。
 - ② 佐久穂中学校社会福祉教育活動への助成はありませんでした。
 - ③ 支部児童会交流活動への助成 (28支部)
- (2) 小中学生の福祉のサポート事業
高齢者擬似体験・車いす体験 佐久穂中9学年 (10月13日)

8. 結婚相談事業

- (1) 白樺結婚相談所相談事業 (開催回数5回・相談件数7件)

年 月 日	件数	年 月 日	件数
令和2年4月19日	※中止	10月18日	1
5月17日	※中止	11月15日	1
6月21日	2	12月20日	※中止
7月19日	1	令和3年1月17日	※中止
8月16日	※中止	2月21日	※中止
9月20日	※中止	3月21日	2

○日 時：毎月第3日曜日・受付時間午後1時～5時 (受付4時)

○場 所：八千穂老人福祉センター[令和2年10月小海町で開催]

令和2年8月南相木村 (中止)・令和2年9月北相木村 (中止)

- (2) 佐久穂町結婚相談員会活動報告

・佐久穂町結婚相談員会定例会

○定例会開催日 毎月：第1火曜日 18：30 社協ふれあい相談室他にて開催

○定例会内容 白樺結婚相談所の内容報告及び相談員内の情報交換など

・ イベント活動実績

年 月 日	項目/場所	内容/参加者
令和 2 年 12 月 6 日 (月)	○婚活イベント Winter Party (小海町：リエックス)	○内容：クリスマスイベント トークタイム・フリートーク ○参加者：男性 8 名・女性 6 名 相談員：5 名 事務局 4 名

・ 相談員活動報告

相談員 10 名による電話・訪問・お見合い活動

○電話・訪問・お見合い 延べ回数 41 回

(新型コロナウイルス感染症対策により活動減少)

(3) 佐久穂町結婚相談実行委員会 活動報告

(ちょこっとあいのり実行委員会活動報告)

今年度の実行員会は令和 2 年 12 月 9 日(水)に社協ふれあいにて開催。今後の活動についての話し合いを行いました。

令和 2 年度のイベントは新型コロナウイルス感染症の影響のため中止となりました。

今後の活動について実行委員の意見としては、感染症の影響で活動を行うことができず、今後もイベント等の活動を継続できる見込みが立たず。また、委員の人数も減少し、増員の目途が立たない状況で、かつ、現在の実行委員のメンバーも諸事情もあり、続けていくことが困難なため、委員会の意向として令和 2 年度をもちまして、解散することが決まりました。

9. 各種福祉団体の活動推進事業

高齢者クラブ連合会・手をつなぐ育成会・友愛会・身体障害者福祉協会など福祉団体の事務補助を行いました。

10. 佐久穂町戦没者追悼式事業

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と参列者の健康面を考慮し、規模を縮小して 9 月 2 日に茂来館で追悼式を挙行了しました。

11. 日本赤十字社事業

日本赤十字社は、国内の災害救護はもとより、海外における緊急支援や様々な救援活動を展開しています。

赤十字活動は皆様から寄せられる活動資金によって支えられ、当社協では、日本赤十字社佐久穂町分区として、令和 2 年度の活動資金収納実績は 2,955 件で 1,544,250 円となり、全額日本赤十字社へ納入しました。また、「令和 2 年 7 月豪雨災害」及び、受付期間延長を行っている「東日本大震災」の義援金も、日本赤十字社長野県支部に送金しました。

12. 福祉と健康のつどい事業

これまで長期療養介護功労者の表彰、特色ある佐久穂町社協の紹介パネル展示、作品販売を行うと共に、社協ブース内にカフェを開設する等、地域交流の場として毎年開催されてきましたが、令和 2 年度のイベントは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

13. 生活福祉資金貸付に関する事業

所得の少ない世帯や高齢者世帯などに対し、経済的自立と生活意欲の助長・社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての資金を県社協が貸付する制度で、町社協では初期相談や申込、申請窓口などの業務を受託しています。

その中で、新型コロナウイルス感染症の影響による休業等により、生活費に関する資金需要に対応するための特例貸付を令和 2 年 3 月 25 日より実施しています。休業等による一時的な貸付として緊急小口資金、失業等により 3 か月間程度の生活費の貸付を総合支援資金とその延長、再貸付と最長 9 か月間の生活費として貸し付けました。令和 2 年度内では、25 世帯に対し、延べ 43 件 14,690,000 円の借入申請を受理、全て貸付決定と至っています。

特例貸付以外の貸付相談については、令和 2 年度の相談件数は 10 件で、うち 3 件、就労決定後の初任給や、公的年金受給開始までの一時的なつなぎ資金として計 200,000 円の小口資金を決定しました。

14. 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

長野県社協との受託契約に基づき、認知症の高齢者や知的障がい・精神障がいのある方など判断能力が十分でない方に対して、地域において自立した生活が送れるよう生活支援員を派遣し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理の支援を行いました。令和 2 年度の新規契約件数は 3 件で、うち 1 件は本事業導入と同時に、成年後見制度移行の準備を行い、関係機関と連携して成年後見制度の利用につなげました。

長野県福祉サービス運営適正化委員会による現地調査が令和 2 年 12 月 2 日（水）に行われ、事故防止のため預かり品管理についての助言がありました。

- ・実利用者数：17 名
- ・生活支援員の利用援助回数：195 回

○業務の状況(3月末日 現在)

項目	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合計
契約者実数	4	6	7	17
新規契約件数	2	0	1	3
解約件数	1	0	0	1
生活支援員利用援助回数	28	75	92	195

15. 指定相談支援事業 【詳細は別表3参照】

相談支援事業では、福祉制度を利用する際の相談のみでなく、障がい・疾病などの理由により生活での課題を抱えている方々を対象に、充実した暮らしが実現できるよう、ご本人の意向に添ったサポートを心がけてきました。

計画相談支援を行う中で、福祉サービスの利用に繋がらない、あるいは制度の狭間で適切な支援が受けられない、また家族に対してのサポートが必要など、困難なケースへの支援が増えてきています。

障がいを持っていても、その人らしく地域生活を送ることができるように、本人と環境に働きかけ、本人の意向に沿って支援していきます。

これからも、あらゆるニーズに対応できるようにチームで連携しながらケースへの対応を行う予定です。

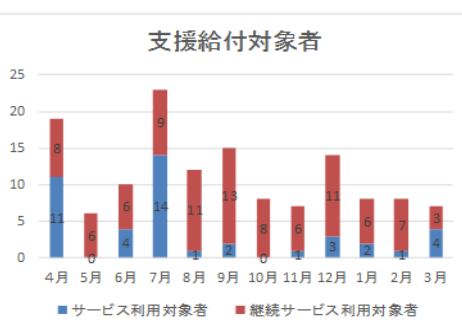
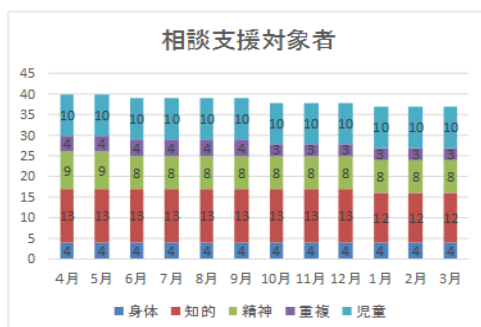
〇〇〇〇

令和2年度 相談支援事業 利用対象者の状況

	障害別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	30年度	元年度	対前年度比
相談支援全対象者	身体	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	46	48	0
	知的	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	153	90	112	41
	精神	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	98	103	118	-20
	重複	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	42	48	48	-6
	児童	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	96	108	12
合計		40	40	39	39	39	39	38	38	38	37	37	37	461	383	434	27

	障害別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	30年度	元年度	対前年度比
サービス利用支援給付対象者	身体	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5	3	1
	知的	4	0	0	5	0	1	0	1	1	2	0	1	15	7	12	3
	精神	0	0	2	2	0	0	0	0	2	0	1	0	7	9	10	-3
	重複	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	4	4	2	2
	児童	5	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	1	13	8	9	4
合計		11	0	4	14	1	2	0	1	3	2	1	4	43	33	36	7

	障害別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	30年度	元年度	対前年度比
継続サービス利用支援給付対象者	身体	1	0	1	2	1	2	1	0	2	1	0	1	12	6	14	-2
	知的	3	2	3	2	3	6	0	1	3	1	3	1	28	28	26	2
	精神	3	2	2	2	2	1	2	2	3	3	3	1	26	34	28	-2
	重複	1	2	0	1	2	2	1	1	0	1	1	0	12	6	10	2
	児童	0	0	0	2	3	2	4	2	3	0	0	0	16	8	16	0
合計		8	6	6	9	11	13	8	6	11	6	7	3	94	82	94	0



16. 「ふれあい広場」くりんそう

閉じこもりがちな方の社会参加と居場所づくりの目的で、地域生活支援事業である日中一時支援として佐久穂町と佐久市より受託しています。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染予防対策として、参加や活動を制限せざるを得ず、活発な仲間づくりには至りませんでした。必要に応じて生活相談をお受けするなど個別での対応を行いました。

参加者の概要と実績

- | | | |
|------------------|---|---------------|
| (1) 登録者 | 9名 (男性2名/女性7名) | ※令和 3年3月31日現在 |
| (2) 障がい別 (手帳取得別) | 精神保健福祉手帳 | 5名 |
| | 療育手帳 | 3名 |
| | 身障害者手帳 | 1名 |
| (3) 年齢 | 10代~40代 | |
| (4) 利用者の傾向 | 精神や軽度知的障がいをお持ちの女性が多い。 | |
| (5) 目的の傾向 | ・通所や職場に繋がってはいるものの、心身の不調により一時的に休んでおり、その復帰に向けた回復の場として利用
・スポーツ教室などのお楽しみ余暇活動の一環として利用 | |
| (6) 実績 (年間) | 開催回数 100回、参加述べ人数 136人、相談件数 29件 | |

17. 生活支援体制整備事業【詳細は別表4参照】

佐久穂版の地域包括ケアシステムの構築に向け、行政や第1層生活支援コーディネーターと連携しながら、以下の通り実施しました。

- (1) 目標に対する実践
 - ① 個人の困りごとを地域の課題として捉え、地域活動に繋げていくため地域住民への仕掛け方の協議を実施した。
 - ② 町内を7地域に分けて生活の中で思うことを話してもらう座談会を設け、情報交換を行った。
 - ③ 身近な地域での活動を応援し、自分たちができる範囲のことで解決できる課題もあることに気づいてもらうため、サロンなど出向いた。
 - ④ 今後、地域活動の情報をやりとりできる仕組みをつくっていくためには、多くの住民が参加して意見交換を行う場を設けていくことが必要となる。
- (2) 実践のための会議や地域懇談会など
 - 地域での住民懇談会や話し合い 合計 18回
 - 関係機関内の連絡調整会議 合計 28回実施

別表 4 - 1

令和 2 年度 関係者会議

令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月

月	日	会議名	協議/検討内容	
4	20	1.5層協議体会議 (全10回)	・介護予防	
5	18		・健康マイレージポイントについて ・コロナ禍における健康増進事業	
6	15		・ICT支援について	
7	13		・第 2 層協議体設置の方向性について	
	16		・KSOD立ち上げ（地域包括/総政課/第1・2CD）	
8	16		・地域啓蒙活動の協議	
	17		・地域活動情報交換会の報告会議	
10	16		・地域活動情報交換会の報告会議	
12	11		・地域活動情報交換会の報告会議	
2	17		・ふれあいサポートの現状と課題報告	
3	10		・第 1 層協議体会議報告 ・来年度の体制整備活動について	
7	3		第 1 層/第 2 層 生活支援 CD 合同会議	・ 1.5層協議体提案内容についての協議
7	9			・ 1.5層協議体提案内容についての協議
	30			・ 第 2 層協議体の在り方について
8	3	・ 地域活動情報交換会についての打ち合わせ		
	6	・ 地域活動情報交換会についての打ち合わせ		
	12	・ 第 2 層協議体の在り方について		
	20	・ 地域活動情報交換会の具体的計画について		
	25	・ 地域活動情報交換会の具体的計画について		
11	16	・ 1.5層協議体提案内容についての協議		
2	3	・ 体制整備の来年度計画案について		
	5	・ 佐久穂町の有償ボランティアをどうしていくか		
	15	・ 住民の生活における移手段の確保について		
4	17	地域包括/ 社協地域福祉課 連絡会議		・ 第 1 層 CD 顔合せ/令和 2 年度体制整備事業について
6	23			・ 佐久穂町における体制整備の在り方について
1	14		・ 地域福祉計画パブリックコメントの打ち合わせ ・ 来年度の計画案について協議	
2	9	その他会議等 【福祉係長】	・ 「被災者見守り・相談支援等事業」と「生活支援体制整備事業」 (来年度以降における融合案協議)	
3	3	【健康福祉課】 (課長/補佐/係長)	・ 佐久穂町の有償ボランティアをどうしていくか ・ 住民の生活における移手段の確保について	

別表4-2 令和2年度に関わりのあった地域（地域での話し合いなど）

令和2年4月～令和3年3月

月	日	地域	行政区	地域活動の内容
6	4	大字大日向	大日向1区	地域活動の取材
6	4	大字海瀬	川久保区	地域活動の取材
7	8	大字海瀬	川久保区	サロンにてふれあいサポート個別ケースの話し合い
9	9	大字海瀬	川久保区	川久保区役員会に参加（活動助成金/サロン/サポートについて）
9	14	大字大日向		地域情報交換会
9	23	大字高野町 大字上		地域情報交換会
10	13	大字穂積		おしゃべり八千穂
11	13	大字畑		おしゃべり八千穂
11	20	大字海瀬	海瀬新田区	地域懇談会打ち合わせ会議（行政/社協/集落支援員）
11	26	大字海瀬	海瀬新田区	地域懇談会打ち合わせ会議（行政/社協/集落支援員）
	26	大字海瀬 大字余地		地域情報交換会
11	27	大字海瀬	海瀬新田区	地域懇談会「これからも安心して暮らせる海瀬新田のために」
12	8	大字八郡 大字千代里うその口		おしゃべり八千穂
12	10	大字平林 大字宿岩		地域情報交換会
12	18	大字海瀬	海瀬新田区	地域懇談会「11月懇談会振り返り会」（区役員参加）
12	24	大字海瀬	花岡区	サロンにてふれあいサポート個別ケースの話し合い
12	25	大字海瀬	海瀬新田区	地域懇談会振り返り会議（行政/社協/集落支援員）
3	11	大字畑	城山区	「見守り隊」に向けた住民との話し合い（第1層/第2層CD/住民）

18. 佐久穂町生活支援・地域ささえあいセンター【詳細は別表5参照】

令和元年度東日本台風災害に被災し、これからの生活に不安を抱える世帯に対し、昨年度に引き続き、訪問活動を中心とした寄り添い支援を行いました。令和2年度は公費解体や応急修繕などの公的再建支援制度の申請期限を迎えることから、定期的に行政各支援制度担当課と連絡会議を実施し、確実に被災世帯が制度を活用できるよう連携支援を行いました。また、自分たちで解体や修繕前の家財搬出が出来ない場合は、ボランティア活動へのつなぎ支援を行いました。

今後の災害復興支援として、被災者が決定した再建の地で、今後も安心して暮らすことができるように、引き続き支援を行っていきます。

別表 5

市町地域ささえあいセンター活動状況実績報告書

【市町名： 佐久穂町 】

令和2年度 4～3 月分

1 生活支援相談員等配置数（月末現在）

	専任職員数	兼務職員数	合計数
主任生活支援員		1	1
生活支援相談員		3	3
生活支援補助員			
事務職員		1	1
合計		5	5

2 市町人口

10,733
（2月28日現在）

3 対象世帯数（令和3年3月末現在）

居住形態	調査中	[A] 重点 見守り	[B] 通 常 見守り	[C] 不 定 期 見守り	[D] 必 要 な し	未訪問	対 世 帯 合 計	象 数 計	生活再建 可能世帯	日常生活 支援世帯	住まいの 再 建 支 援 世 帯	日常生活の 住 ま い 支 援 世 帯
建設仮設住宅												
みなし仮設住宅			1	1	1		3	1	1			1
公営住宅												
在宅			6	32	74		112	74	36			2
その他		1	3	7			11		9			2
再建			4	8			12		12			
当月計		1	14	48	75		138	75	58			5

4 支援実施回数

項目 住居別	訪問				電話				未所				その他				支 援 合 計 回 数
	見 守 り	相 談	そ の 他	小 計	見 守 り	相 談	そ の 他	小 計	見 守 り	相 談	そ の 他	小 計	見 守 り	相 談	そ の 他	小 計	
建設仮設住宅																	
みなし仮設住宅	7	3		10	6		1	7							1	1	18
公営住宅	1			1													1
在宅	226	28	7	261	20	10	2	32	1			1	6	2	12	20	314
その他	21	12	4	37	11	5	4	20	1	2		3	1	1	7	9	69
再建	22	2	1	25	3		1	4					1		2	3	32
計	277	45	12	334	40	15	8	63	2	2		4	8	3	22	33	434

5 「相談」への対応

区分	生活支援相談員で対応			
	具 体 的 支 援	傾 聴	情 報 提 供	そ の 他
件数	48	278	39	27

区分	つなぎ支援で対応											計				
	行 政	保 健 師	援 セ ン タ ー 支 援	地 域 包 括 支 援	議 会 事 業 支 援	社 会 福 祉 協 会	民 生 児 童 委 員	介 護 事 業 所	事 業 所	障 害 者 支 援	子 ど も ・ 子 育 て 支 援 機 関		医 療 機 関	関 連 機 関	就 労 支 援 機 関	N P O 等 団 体
件数	30	5	8	6	2										9	60

6 相談を受けた内容

	健康医療	家族	居住(仮設)	居住(再建)	介護・福祉	就労	法律・制度	地域活動	日常生活	社会的関わり	経済面	精神面	その他	計
件数	132	64	1	225	1	11	12	8	102	29	8	22	4	619

7 コミュニティづくりの支援回数

	① 地域の課題に関する相談や 支え合い活動等の相談	② 官支援ネットワークづくりと運営	③ 被災者同士や被災者を介した地域でのサロン活動や住民交流の支援	④ 被災者生活支援活動の組織化・運営	⑤ その他	計
件数	2	1	1		1	5

8 (7における)センターが実施した支援(働きかけ、関わり)の内容

①	・ささえあい活動助成の相談支援 ・転居先での地域連携会議の開催
②	被災件数が少なかった地区における、公民館を活用した地域活動の展開支援
③	被災地区サロン活動再開支援
④	
⑤	「防災学習・交流促進事業」動画教材政策

9 会議・研修の実施状況

地域連携会議	10	個別ケース検討会議	10	研修	2
--------	----	-----------	----	----	---

10 生活支援相談員が行った具体的支援実施の内容

(生活支援相談員)

- ・訪問見守り、傾聴、情報提供
- ・行政との連携、確認
- ・ボランティア活動連携支援
- ・センタースタッフ間ミーティング、行政各課との連携会議出席
- ・研修会事例提供
- ・地域連携会議出席

(主任生活支援相談員)

- ・訪問同行 ・広報活動
- ・ボランティア活動コーディネート
- ・県ささえあいセンターリーダー会議出席、研修会主催
- ・県センター、県ボランティアセンターとの連携

1.1 他市町に移動した(他市町から移動した)被災世帯への支援調整の内容

1.2 センター便り等の郵送や被災者へのアンケート調査等の一斉実施の内容

被災者訪問時にセンター開設のチラシ、うるうるバックの提供

1.3 具体的な相談内容(行政への要望含む)

- ・公費解体前の家財搬出(連絡の行き違いで撤去されていない)
- ・修繕関連(町との相談に同席希望、制度申請期限までに目途が建てられるか)
- ・体調の変化

1.4 支援困難ケース、訪問活動の課題、センター運営での課題、特記事項など

- ・相談員に対し怒りが向けられる、連絡がつかなくなる、相談員と保健師が把握する内容に齟齬がある
- ・工事の騒音、近隣の解体工事のため重機が入り、通行ができず業者と諍いがある
- ・公費解体に向けて土地家屋の登記の権利関係が複雑になっており、解体ができないケース

1.5 3の対象世帯数の根拠

- ・みなし仮設住宅：借上型応急仮設住宅(民間アパート入居者) 3
- ・その他：町営住宅2+町外(町内修繕帰宅希望) 1+子宅、親戚宅+社員寮、施設入居等 8
- ・再建：1 2

在宅福祉サービス課

居宅介護支援事業

居宅介護支援事業の実施（町受託事業含む）

1 居宅介護支援事業では、要介護者本人や家族からの相談に応じ、各自に適したサービスが受けられるよう介護サービス計画を作成し、より適切なサービスが提供できるよう努めました。

2 在宅介護者リフレッシュ事業の実施

令和2年度は9月と3月に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止しました。

訪問介護事業

訪問介護事業の実施

1 訪問介護事業・自費訪問介護事業

2 日常生活総合支援事業(相当サービスA)

3 障がい福祉サービス事業（居宅介護、移動支援）

ホームヘルプサービスは3人の常勤と8人の登録職員により、入浴や排泄介助等の身体介護、調理や掃除、買い物等の生活援助を行い、住み慣れた家で安心して自分らしく生活できるよう支援を行いました。

職員・利用者さんの検温、体調確認をし、「1ケア・1手洗い」を基に感染症防止策を徹底しました。

高齢者生活福祉センター「ふるさと」の入所者の安否確認と清掃を行いました。

通所介護事業

通所介護事業の実施

「ふれあい」・「こまどり」デイサービス・宅老所「よりあい亭」

デイサービスの利用により、入浴、食事、排泄等身体介護のほか、季節を感じ、脳の活性化や心身機能の維持、向上につながられるよう、感染予防に留意し、春のお花見、秋のドライブに出掛けメリハリのある環境づくりに努めました。

・ボランティア受け入れ全般、感染症対策のため中止しましたが、夏祭やクリスマス会はそれぞれの事業所で、職員が工夫して楽しんでいただきました。

・研修等も中止が相次いだため、計画通りには行くことが出来ませんでした。感染症予防研修会に参加し、その中で、検温・手指消毒などの必要性を再確認し、健康チェック表を作り、利用者さん・社協職員・シルバー職員全員でチェックを行っています。またパーテーションを設置し、飛沫感染防止に努め、一日に数回のアルコールによる机、手すり等の消毒も行いました。

・転倒事故等起きてしまいましたが、それに対して職員全員が情報共有し、原因や予防策を考え再発防止に努めました。

・ご家族の介護負担の軽減につながるよう臨時の受け入れ、時間延長の対応を行いました。

1. ふれあいデイサービス

- ・個別機能訓練加算の実施を頂くにあたり個別の計画に沿って歩行練習、脳トレーニング等を行い、残存機能の維持、向上を図ることが出来ました。又、訪問リハビリと連携をとり、自主トレメニューなど取り入れ、行いました。
- ・基準該当生活介護、タイムケア事業においては障害児・者をお預かりする事により、ご家族への支援に努めました。
- ・四季に合わせた作品作りとして、藤棚、敬老の日に向けての写真たて、雪だるま、まゆ玉やおひな様づくり等、指先を使い楽しみながら完成させました。また、心もほっこりあたたまるようにトリフレクソロジー（足裏マッサージ）を取り入れ、利用者さんと向き合いお話をしながら、ゆったりとした時間を過ごす事ができました。

2. こまどりデイサービス

- ・個別機能訓練加算の実施を頂くにあたり個別の計画に沿って歩行練習、脳トレーニング等を行い、残存機能の維持、向上を図ることが出来ました。又、訪問リハビリと連携をとり、自主トレメニューなど取り入れ、行いました。
- ・基準該当生活介護、タイムケア事業においては障害児・者をお預かりする事により、ご家族への支援に努めました。

誕生日に近い利用日には写真を撮ったり、食べられる方にはケーキでお祝いさせていただいたりしました。

利用者様と職員の会話を大事にし、時間があれば、テーブルでお話をするよう心掛け、1日中喋らない事がない様、楽しく過ごして頂ける様工夫しています。

3. 宅老所「よりあい亭」

- ・利用者様が、自然に力を発揮できる環境や、馴染みの環境の中で、快適に個性豊かに過ごせることが出来るよう個別に関わりを持ち、穏やかに生活を送ることが出来るよう、援助させていただきました。毎日午前と、イベントのない午後には座ってできる体操を20分程度行い、体力等の低下を防ぎました。
- ・「よりあい亭通信」を随時発行し、よりあい亭の様子をご家族や地域の方に知っていただくようにしました。
- ・奥村土牛美術館でのイベントにも出かけることができました。

令和2年度 社会福祉法人佐久穂町社会福祉協議会介護保険・障害者自立支援費・受託事業利用状況(No.1)
介護保険

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	30年度	元年度	対前年度比	
① 介護給付	居宅介護支援事業																
	要介護1	56	56	67	61	57	63	60	60	57	52	50	51	690	616	651	39
	要介護2	33	34	32	33	31	34	34	34	30	25	28	31	379	611	482	-103
	要介護3	23	24	24	23	26	23	26	26	19	21	24	25	284	179	200	84
	要介護4	16	16	16	17	16	18	16	18	21	15	13	17	199	132	171	28
	要介護5	5	7	6	6	6	6	7	6	6	7	7	7	76	85	57	19
	合計	133	137	145	140	136	144	143	144	133	120	122	131	1,628	1,623	1,561	67
	訪問介護事業																
	利用者数	38	40	42	42	39	43	43	46	43	40	38	43	497	554	508	-11
	延べ回数	711	731	753	693	667	728	887	816	774	693	608	729	8,790	8,985	7,938	852
	通所介護事業【ふれあい】																
	利用者数	93	83	87	97	93	86	88	78	78	73	75	79	1,010	1,049	1,025	-15
	延べ人数	718	686	761	777	734	661	741	700	570	573	611	675	8,207	9,075	8,265	-58
	通所介護事業【こまどり】																
	利用者数	58	60	61	62	57	60	64	66	59	57	56	63	723	896	785	-62
	延べ人数	407	553	561	541	534	556	612	581	481	454	475	558	6,313	7,373	6,251	62
	通所介護事業【よりあい亭】																
利用者数	21	20	23	22	20	21	24	26	24	23	22	22	268	242	235	33	
延べ人数	199	187	201	217	219	226	230	230	241	208	201	203	2,562	2,433	2,344	218	
利用者数計	343	340	358	363	345	354	362	360	337	313	313	338	4,126	4,364	4,114	12	
延べ人数計	2,168	2,294	2,421	2,368	2,290	2,315	2,613	2,471	2,199	2,048	2,017	2,296	27,500	29,489	26,359	1,141	
② 介護予防・日常生活総合支援事業	介護予防ケアマネジメント事業(町受託)																
	要支援1	11	11	11	7	9	10	10	10	8	8	8	7	110	125	129	-19
	要支援2	22	24	25	28	27	26	24	22	23	23	22	23	289	243	255	34
	合計	33	35	36	35	36	36	34	32	31	31	30	30	399	368	384	15
	予防・相当サービス 訪問介護事業																
	利用者数	9	7	10	9	9	10	10	10	10	10	10	10	114	173	103	11
	延べ回数	32	30	54	42	41	44	50	43	37	38	45	49	505	765	437	68
	予防・相当サービス 通所介護事業【ふれあい】																
	利用者数	14	13	15	16	13	13	14	12	12	13	12	11	158	130	175	-17
	延べ人数	68	64	78	90	71	75	81	66	71	61	65	70	860	745	981	-121
	予防・相当サービス 通所介護事業【こまどり】																
	利用者数	11	14	13	14	13	12	13	11	9	8	10	11	139	97	138	1
	延べ人数	51	61	64	67	53	59	59	52	35	28	47	51	627	503	640	-13
	予防・相当サービス 通所介護事業【よりあい亭】																
	要支援1、2	1	1	1	3	3	2	1	1	1	1	1	1	17	36	21	-4
	延べ人数	4	4	1	11	15	12	9	3	1	4	4	5	73	176	72	1
	利用者数計	68	70	75	77	74	73	72	66	63	63	63	63	827	804	821	6
延べ人数計	188	194	233	245	216	226	233	196	175	162	191	205	2,464	2,557	2,514	-50	
①+②	介護保険利用者数合計	411	410	433	440	419	427	434	426	400	376	376	4,953	5,168	4,935	18	
合計	延べ人数合計	2,356	2,488	2,654	2,613	2,506	2,541	2,846	2,667	2,374	2,210	2,208	29,964	32,046	28,873	1,091	
自費訪問介護事業																	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	30年度	元年度	対前年度比	
利用者数	4	4	3	2	4	5	3	1	4	3	3	4	40	47	53	-13	
延べ回数	5	5	4	3	6	7	5	2	14	16	21	17	105	139	129	-24	

令和2年度 社会福祉法人佐久穂町社会福祉協議会介護保険・障害者自立支援費・受託事業利用状況(No.2)

障害者総合支援法

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	30年度	元年度	対前年度比	
障害者福祉サービス	居宅介護(ヘルパー)																	
	利用者数	6	7	7	7	8	7	7	10	10	11	10	10	100	71	65	35	
	延べ回数	61	67	67	68	67	64	72	71	71	73	72	77	830	706	691	139	
	移動支援サービス(ヘルパー)																	
	利用者数	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34	44	41	-7	
	延べ回数	6	6	14	16	12	16	10	14	15	14	14	14	151	181	151	0	
地域生活支援事業(町受託事業)	【ふれあい】基準該当生活介護																	
	利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	18	23	1	
	延べ人数	13	12	13	14	12	13	12	12	12	11	12	12	148	147	150	-2	
	【こまどり】基準該当生活介護																	
	利用者数	0	2	2	1	2	2	2	2	1	2	2	1	19	23	18	1	
	延べ人数	0	4	5	4	6	4	4	5	3	5	5	4	49	62	58	-9	
合計	利用者数	10	13	14	13	15	14	14	17	16	18	17	16	177	150	147	30	
	延べ人数	80	89	99	102	97	97	98	102	101	103	103	107	1,178	1,096	1,050	128	

介護予防・日常生活支援総合事業

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	30年度	元年度	対前年度比	
日常生活総合支援事業	サービスA 訪問介護事業																	
	利用者数	5	4	3	3	2	2	3	3	3	4	3	4	39	35	29	10	
	延べ回数	13	12	10	10	6	7	12	11	12	12	13	18	136	114	109	27	
	サービスA【いきいき倶楽部】																	
	利用者数	63	61	66	67	67	67	65	67	63	62	60	64	772	814	764	8	
	延べ人数	241	194	260	266	250	269	257	246	215	216	224	265	2,903	2,900	2,837	66	
合計	利用者数	68	65	69	70	69	69	68	70	66	66	63	68	811	849	793	18	
	延べ人数	254	206	270	276	256	276	269	257	227	228	237	283	3,039	3,014	2,946	93	
タイムケア事業	デイサービス【ふれあい】																	
	利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	12	0	
	延べ人数	9	7	8	7	7	7	9	8	9	7	8	10	96	84	92	4	
	デイサービス【こまどり】(利用者なし)																	
	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12	12	0	
	延べ人数	9	7	8	7	7	7	9	8	9	7	8	10	96	84	92	4	

4. 通所型介護予防事業の実施

(1) いきいき倶楽部（通所型サービスA）

利用者の心身機能及び生活機能の維持向上や要支援状態となることの予防につながるサービスの提供を行い、理学療法士による筋力測定・運動指導や、歯科衛生士による歯科指導を行いました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、マスクの着用、こまめな手指消毒、一日に数回のアルコールによる机、手すり等の消毒も行いました。

5. 配食サービス事業の実施

「ふれあい」・「こまどり」デイサービスの昼食事業を実施しました。

令和2年度 配食サービス事業実績

提供月	こまどりデイサービス		ふれあいデイサービス
	昼食・おやつ	おやつのみ	昼食・おやつ
4月	489	8	783
5月	585	8	742
6月	594	8	834
7月	569	10	865
8月	533	4	749
9月	575	8	735
10月	636	10	816
11月	603	10	759
12月	488	3	636
1月	462	3	632
2月	504	9	670
3月	570	9	743
合計	6,608	90	8,964

6. 佐久穂町高齢者等移送サービス事業実績（自家用有償旅客運送輸送実績）

社協単独事業として、移動の際に車いす等を使用する高齢者及び障がい者の方で、デマンド型乗り合いタクシーや普通タクシー等の公共交通機関を利用することが単独で困難である皆様が自宅から医療機関等の通院・受診・定期検査・入退院等への往復に対し利便を図り、社会福祉の向上に寄与するため、移送サービス事業を実施しました。利用料金は町内片道1回 500円、町外片道1回 1,000円です。

《概況》

自家用有償旅客運送自動車数：4台

・車いす車両2台（軽自動車1台）・セダン等車両2台（軽自動車2台）

福祉有償運送旅客範囲（重複該当含）及び人数：身体障害者、要介護認定者、その他障害者・30人

・身体障害者該当4人・要介護認定21人・その他障害該当7人

《輸送実績》

月別 実績別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
走行距離(km)	155	145	192	209	179	202	183	236	194	163	233	263	2,354
運送回数(回)	24	25	27	32	30	32	33	30	32	25	30	38	358
運送収入(千円)	18.5	18.5	23.5	26.5	22	25	25.5	24.5	25.5	21	23	29.5	283

7. 憩いの湯開放事業（八千穂老人福祉センター）

八千穂老人福祉センター内のお風呂に、60歳以上の方に無料で入浴をしていただきました。（開放日：月～金（祝祭日・年末年始を除く）午後1時～午後4時まで）

令和2年度 憩いの湯開放事業（八千穂老人福祉センター）実績

《令和2年4月1日～令和3年3月31日利用月別内訳表》

開放月	開放日数(日)	利用者実数(人)	延べ人数(人)
4月	21	4	13
5月	18	4	14
6月	22	4	18
7月	21	4	15
8月	20	4	17
9月	20	4	17
10月	22	2	8
11月	19	3	11
12月	20	3	9
1月	19	4	10
2月	18	3	10
3月	23	3	10
合計	243	42	152